

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20TB
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: ナノシート技術を用いた革新的誘電材料・デバイスの開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 長田 実(名古屋大学)

評価結果の総合所見

本課題は、ナノシートをベースとする革新的誘電材料、デバイスの実現に向け、高誘電性、サイズ効果フリー、高耐熱性などの特異物性を有する酸化物ナノシートの特性制御技術を確立し、巨大誘電特性を示す新規材料の開発を目指すものである。特に優れた成果が得られ、企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。全ての項目で高いレベルで目標が達成されており、原子分子レベルの材料の構造の知見に裏打ちされた高い学術的成果が得られており、高く評価できる。既に多くの企業と共同研究契約を結ぶなど、実用化に向けて着実に進んでいると思われるが、スループットも含めてプロセスがさらに洗練されれば社会実装に大きく近づくと思われる。

以上